

## テニス指導員の資格を取る為の流れ

### ○ 受講資格

- ・ 年齢  
受講年度の4月1日現在、20歳以上
- ・ その他の条件  
テニス指導にあたっている者、「またはこれから指導者になろうとする者で、都道府県テニス協会に所属し、都道府県テニス協会が認めた者。
- ・ 技術レベル  
基礎技術において、方向・回転・距離・スピードのコントロールが出来る。

### ○ スポーツ指導者講習会受講

- ・ 講習  
講習は、全て（各種競技）のスポーツ指導者が共通して学ぶ「共通科目」\*1と競技別で行う「専門科目」\*2があり、集合講習や通信講座形式の講座があります。
- ・ 検定試験  
講習終了後、それぞれの科目で検定を行います。  
全ての検定に合格し、登録する事により、4年間資格が認定されます。

### ○ 資格更新

- ・ 4年ごとに更新手続きが必要となります。  
(更新のために、研修ポイントが4点以上必要です)

\*1「共通科目」(指導者講習会、またはNHK通信講座にて受講する)

科目名	時間数
文化としてのスポーツ	3.75
指導者の役割	5
トレーニング論	3.75
スポーツ指導者に必要な医学的知識	7.5
スポーツと栄養	2.5
指導計画と安全管理	3.75
ジュニア期のスポーツ	5
地域におけるスポーツ振興	3.75

(35h)

\*2「専門科目」7(指導者講習会、または日本テニス協会公認普及員の資格取得で免除)

科目名	時間数
種目の特性に応じた基礎理論	14
実技	18
指導実習	8

(40h)

### ○ 講習会の現状 (平成30年3月4日現在)

- ・ 指導者講習会  
日本テニス協会、関東テニス協会、埼玉県テニス協会が主管するものですが、平成30年度には開催予定はありません。
- ・ 公認普及員認定講習会  
関東テニス協会、埼玉県テニス協会が主管するものですが、平成30年度には関東テニス協会では11月頃に開催する予定です。  
(詳細は関東テニス協会のホームページでご確認下さい)